

彙報

東京大学史料の保存に関する委員会彙報

第二十二回 平成3年2月5日(火)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等について 二、平成4年度東京大学史料センター(仮称)の概算要求について 三、『東京大学史紀要』第九号について 四、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二については事務局より説明があり、前年度と同様の規模で要求することで原案どおり了承された。議題三については報告があった。議題四では学内学術資料問題懇談会第三回会合についての報告があった。

第二十三回 平成3年5月14日(火)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等について 二、『東京大学史紀要』第十号について 三、東京大学史料室収集資料の範囲について 四、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二については今後の予定につき報告があった。議題三については今後継続審議していくことになった。議題四では学内学術資料問題懇談会からの所蔵資料実態調査に対し回答した旨の報告があった。

第二十四回 平成3年9月24日(火)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等について 二、『東京大学史紀要』第十号について 三、『東京大学史料室ニュース』第七号について 四、東京大学史料室収集資料の範囲について 五、その他

摘要 議題一、二、三についてはそれぞれ報告があった。議題四については当面「収集資料の範囲について(案)」に沿って行くことにした。議題五では資料のマイクロス化、資料の公開の是非等について意見の交換が行われた。

第二十五回 平成3年11月27日(水)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等について 二、平成4年度東京大学史料室予算(案)について 三、『東京大学史紀要』第十号について 四、『東京大学史料室ニュース』第七号について 五、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二については事務局より説明があり原案どおり了承された。議題三、四についてはそれぞれ報告があった。議題五では資料の公開の是非について意見の交換があり当分の間個々のケースに応じて検討、決定していくことにした。

○東京大学史料の保存に関する委員会委員及び幹事の交代
平成3年4月1日付

委員(第5条第3号) 黒田晴夫前図書館長から
清水忠雄図書館長

委員(第5条第4号) 石上英一史料編纂所助教
授から平石直昭社会科学研究所教授

幹事(第8条) 横澤義男前庶務部長から黒崎勝
之庶務部長

幹事(第8条) 森谷俊直前経理部長から小川修
正経理部長

平成3年6月11日付
委員(第5条第3号) 青柳徹前事務局長から佐
藤次郎事務局長

平成3年7月1日付
委員(第5条第5号) 益田宗史料編纂所教授再
任

東京大学史料室彙報

平成2年11月より平成3年10月末までの東京大学史料室の事業概要は次のとおりである。

〈資料収集・調査活動〉

○史料寄託・受贈等

●平成2年11月22日木、昭和6年航空研究所行幸映像史料寄託

●平成2年11月22日木、昭和6年航空研究所記念アルバム寄託

●平成2年12月14日金、元総長平賀護関係資料寄託
●平成3年3月6日水、明治21年床次竹次郎書簡寄

託

- 平成3年4月8日月、学士会月報第1号寄託
- 平成3年6月5日水、大正3年第一高等学校卒業証書授与式次第寄託
- 平成3年7月23日火、昭和19年教練査閲記念写真、昭和22年五月祭風景写真、昭和24年卒業式当日校内風景写真寄託
- 平成3年9月11日水、元理学部長松原行一関係資料寄託

○学内資料の調査

- 平成3年9月6日金、教養学部アメリカ研究資料センターにて高木八尺資料所蔵状況調査

○受贈図書（図書名は「東京大学史料室ニュース」に掲載）

- 平成2年11月～平成3年3月 11点
- 平成3年4月～平成3年10月 69点

○購入図書

- 平成2年11月～平成3年3月 1点
- 平成3年4月～平成3年10月 2点

○ファイル資料

- 平成2年11月～平成3年3月 4点
- 平成3年4月～平成3年10月 7点

〈資料公開業務〉

○研究活動

- 『東京大学史紀要（年一回発行）編集・東京大学史料の保存に関する委員会発行・東京大学史料室第九号 一九九一年三月発行 B5判一六六頁 六〇〇部印刷 担当：高橋景一（理学部教授）』

○広報活動

- 『東京大学史料室ニュース』（年一回発行）第六号 一九九一年三月三〇日発行 B5判八頁 千部印刷 担当：宮崎勝美（史料編纂所助教授）第七号 一九九一年一月二〇日発行 B5判八頁 千部印刷 担当：宮崎勝美（史料編纂所助教授）

○見学

- 平成2年11月21日水、東京基督教大学より年史編纂参考のため一名来室見学。
- 平成2年12月17日月、田中館愛橘会より参考のため三名来室見学。
- 平成3年2月21日木、国際基督教大学より参考のため二十名来室見学。

- 平成3年2月22日金、京都大学百年史編纂委員会より年史編纂参考のため一名来室見学。
- 平成3年3月5日火、京都大学百年史編纂委員会より年史編纂参考のため一名来室見学。

- 平成3年3月11日月、京都大学百年史編纂委員会より年史編纂参考のため一名来室見学。
- 平成3年3月27日水、神戸大学百年史編纂室より年史編纂参考のため二名来室見学。

- 平成3年9月20日金、立命館大学より年史編纂参考のため二名来室見学。

○閲覧

- 平成2年11月1日～12月28日 閲覧者数延二八名（学内十五名、学外十三名）

入学関係調査のため『文部省往復』／町田忠治伝記編纂のため『東京大学予備門一覽』／外国人教師ヘンリータイア！調査のため『旧工部大学校資料・同附録』／看護史（明治期）研究のため『文部省往復』／工部大学校沿革研究のため『Imperial College of Engineering, Report of the Period 1873-77』

- 平成3年1月4日～4月30日 閲覧者数延四一名（学内三〇名、学外十一名）

入学関係調査のため『文部省往復』／牧野伸顕研究のため『東京大学一覽』／加藤弘之の政治思想

研究のため加藤弘之史料／教学局発行文書研究のため小池行松史料／文学部和漢文学科研究のため『法理文学部年報』

●平成3年5月1日～8月31日

閲覧者数延四一名(学内二名、学外三九名)

件名

入学関係調査のため『文部省往復』／日本における商科大学歴史研究のため『文部省往復』／順天堂の歴史調査のため東京帝国大学五十年史史料／加賀屋敷調査のため『東京大学百年史』／森文政期の大学政策研究のため『文部省往復』／東大校内銅像調査のため『銅像回収についての書類』／東京帝国大学時代の図書館規程調査のため『文部省往復』／明治期不敬事件研究のため井上哲次郎史料／旧制高等学校等の校友会活動調査のため『東大剣道部八十年史』／外国人教師フリッツ・プツェー調査のため『文部省往復』

●平成3年9月1日～10月31日

閲覧者数延三二名(学内四名、学外二八名)

件名

入学関係調査のため『文部省往復』／外国人教師モース研究のため『東京大学第四年報』／東京帝国大学教授三好学調査のため『帝国大学一覽』／明治期の有感地震記録調査のため加藤弘之史料／日本近代教育史研究のため井上哲次郎史料／東京帝国大学時代の図書館規程調査のため『文部省往復』／理学教育成立史研究のため『東京開成学校年報』

○照会

●平成2年11月1日～12月28日

摘録

(学内事務)

優等生に与えられた銀時計の所蔵の有無(無)／明治6年頃開成学校にクラークという教師がいたか(エドワード・ウォーレン・クラークか)／法学部教授高木八尺がヘボンの寄付講座を受け入れたのはいつか(大正6年9月13日受け入れ決定、大正7年2月9日講義開始)

(その他学内、及び一般)

中谷宇吉郎の在籍確認(大正11年理学部物理学科入学、同14年卒業)

●平成3年1月4日～4月30日

摘録

(学内事務)

『東京大学百年史』の編集要綱が見たい／明治41年東京帝国大学に招かれた仏人アルベル・カーンについて知りたい／卒業証書授与式を卒業式と簡略化したのはいつか(昭和21年度)／卒業式が中止されたのはいつか(昭和43年3月)／明治27年の帝国大学志願者数と入学者数を知りたい／入学式が武道館で行われるようになったのはいつからか(昭和50年4月)

(その他学内、及び一般)

山川健次郎の写真の所蔵の有無(有)／東京大学で初めて女子に入学を許可したのはいつか／第二工学部に関する本を紹介して欲しい(第二工学部

史)／外国人教師フェノロサの教師館は現在のどの辺りか(工学部一号館)

●平成3年5月1日～8月31日

摘録

(学内事務)

教養学部教授金原寿郎の在籍を知りたい(昭和24年から同37年)／学部長会議が週1回開催されるようになったのはいつからか(昭和14年か)／大講堂内の壁面の完成年はいつか(大正14年)／戦前医学部に設置された附属医学専門部について知りたい

(その他学内、及び一般)

東京医学校の建物の竣工はいつか(明治9年)／貢進生に岡崎勝三という人物がいたか(在籍)／大正2年東京帝国大学在学中の芥川竜之介の写真の所蔵の有無(無)

●平成3年9月1日～10月31日

摘録

(学内事務)

東京帝国大学が東京大学と改称になったのはいつか(昭和22年10月1日)／銀杏バッジをデザインしたのは誰か(第二工学部教授星野昌一)／新渡戸稲造の写真の所蔵の有無(無)

(その他学内、及び一般)

東京帝国大学の英訳を知りたい／外国人教師ストレンジの写真の所蔵の有無(無)／昭和18年の緑会雑誌の所蔵の有無(無)／大学南校の外国人教師ホルツについて知りたい／正門の扉は戦時中の

金屬回収令で回収されたのか

○小目録作成

●「東京農林学校関係資料目録」

●「松原行一史料目録」

〈その他〉

●平成2年11月20日火、12月13日木、「議會百年」

の展示史料として加藤弘之史料『鄰艸』を国立国会図書館へ貸し出し

●平成3年7月8日月、渡邊洪基史料を史料編纂所より史料室へ搬入

●平成3年8月7日水、10日土、本室史料の永年にわたる保存をめざし本格的な燻蒸を実施

〈訂正〉

○『東京大学史紀要』第九号

執筆者所澤潤氏より、左記のように正誤の連絡がありました。

●六三頁上段二五―二六行

誤……東洋大学帝国女子専門

正……東洋大学、帝国女子専門

●七六頁下段一九行

誤……北平大学（北京大学）卒業

正……北平大学卒業

編集後記

関係各位の御協力によって、第十号も順調に刊行できる運びとなり感謝に堪えない。今回は、研究ノートに磯野直秀・川村肇の両氏から、それぞれ興味深い内容の原稿をいただくことができた。慶応義塾大学の磯野教授は本理学部動物学教室出身の大ベテランであられ、また、川村氏は鳴門教育大学助手、同じく今回執筆者として初めて登場いただいた高橋陽一氏は教育学部大学院生である。特に新進の研究者が今後とも本誌で活躍されることを期待したい。また、今回は第十号という節目に当たるので、第一号から第九号までの題目を掲載した。御活用いただければ幸いである。さらに、これを参考に、研究成果や資料をぜひ本誌に寄せられたい。私事にわたるが、昭和二四年の入学以来四三年間にわたってお世話になった東京大学での最後の二年間にこのような有意義な仕事に関わることができたのは幸せであった。任期を終えるに当たって本誌ならびに史料室の一層の発展を願ってやまない。（高橋景一）

東京大学史紀要既刊号リスト

第一号（一九七八年）

創刊の辞

論文

東京大学創立前後

明治後半期における東京帝国大学と社会移動（上）

——法科大学を中心とする出自・進学要因の分析——

大正三年の帝国大学令改正案と東京帝国大学

——奥田文政下の学制改革問題——

東京帝国大学「新体制」に関する一考察

——全学会を中心として——

南方・立地自然科学研究所の設立と廃止

特別記事

『東京帝国大学五十年史』の編纂について

研究ノート

東京大学大学院に関する統計資料（一）

資料

『諮詢会記事』

戦時下の東京帝国大学学内諸組織

土田 直鎮

寺崎 昌男

三谷 博

館 昭

宮崎ふみ子

伊藤 隆

鈴木 裕子

大久保利謙

古屋野素材

酒井 豊

宮崎ふみ子

論文

藩書調所II開成所における陪臣使用問題

帝国大学制度調査委員会に関する一考察

特別記事

斯波義慧氏談話記録

資料

特約生教育学科とドイツ人教師エミール・ハウスクネヒト

史料解説・新渡戸稲造他『大学制度改正私見』

統計

東京大学入学者に関する統計

第三号（一九八〇年）

口絵

農学土河原次郎の帝国大学農科大学卒業証書

私立法律学校特別監督に関する諸達

論文

東京大学予備門成立過程の研究

資料

東京大学所蔵私立法律学校特別監督関係資料

水野直教育関係文書…教育調査会関係史料（二）

統計

東京大学大学院に関する統計資料（二）

宮崎ふみ子
館 昭

寺崎 昌男
樽松かほる

中野 実

古屋野素材

新谷 恭明

寺崎 昌男
酒井 豊

中野 実

古屋野素材

第二号（一九七九年）

口絵

加藤弘之大学関係辞令および学位記

第四号（一九八三年）

口絵

東京大学保存史料

東京大学旧教職員インタビュー（2）

石井島氏談話記録

資料

長与又郎日記 昭和十二年十月～十二月

特集・大学アーカイヴズ

大学アーカイヴズとはなにか

大学文書館の成立過程

SAAと大学アーカイヴズについて

第五号（一九八六年）

口絵

百年史編集室の刊行物

論文

兵部省軍医寮設置と大学東校

研究ノート

学位に関する統計

資料

長与又郎日記 昭和十三年一月～五月

特集・百年史編集と大学文書館

東大史料の意義と当面する課題

安田講堂の再生と大学アーカイヴズ

情報資源・記録管理・文書保存

図書館員から見た百年史編集室

百年史編集室の史料を利用して

東京大学百年史編集室の活動と刊行物

百年史編集のレファレンス記録

参考資料（一）『東京大学史史料に関する提案』一東

参考資料（二）『東京大学関係諸資料の保存と利用に関する予備的研究』

報告書および同「附属資料」抄録

第六号（一九八七年）

口絵

寄稿

一枚の古写真から

英文料の創設の年を巡って

東京大学アーカイヴズ計画

——安田講堂の再生・再利用の提案——

資料

長与又郎日記 昭和十三年六月

特集・百年史編集をふりかえる

解説（寺崎昌男）

シリーズⅠ・百年史編集委員会・専門委員会の立場から

シリーズⅡ・百年史編集室と私

シリーズⅢ・百年史編集室関係資料

解説（中野 実）

安澤 秀一

薄 久代

羽田 貴史

伊藤 隆

山口 元子

小川千代子

照沼 康孝
中野 実

寺崎 昌男
彌永 史郎
小川千代子

酒井 豊

梶田 明宏

照沼 康孝
中野 実
前田 一男

大久保利謙
稲垣 栄三

飯田 修一

上野 景福

稲垣 栄三

香山 壽夫

照沼 康孝
中野 実

第七号（一九八九年）

第七号の刊行にあたって

論説

明治初年のドイツ医学の導入について

鹿子木敏範

——ドイツ側新史料による東京大学史補遺——

研究ノート

東京帝国大学入学選抜における、翌年度入学の「先入権」の制度 所澤 潤

——明治三二（一八九七年）の導入から大正六（一九一七年）の廃止まで——

資料

『東京大学 教育制度研究委員会記録』（一九四六年・海後宗臣蔵） 寺崎 昌男

長与又郎日記 昭和十三年七月 照沼 康孝 中野 実

新渡戸稲造他『大学制度改正私見』（二） 中野 実

初代総長渡邊洪基提出「二年志願兵規則改正ニ関スル建言」について 中野 実 佐々木尚毅

第八号（一九九〇年）

論説

東京大学の土台 阪口 豊

研究ノート

大正十一（一九二二）年における大学入学者選抜の統一化 所澤 潤

東京帝大経済学部問題と長与又郎 照沼 康孝

——長与又郎日記を中心に——

資料

平賀譲日記 中野 実

——昭和十三年十二月～昭和十四年十二月——

長与又郎日記 昭和十三年八月

照沼 康孝 中野 実

第九号（一九九一年）

研究ノート

東京大学・安田講堂内壁画について 林 洋子

——小杉未醒と藤島武二の試み——

資料

平賀譲日記 中野 実

——昭和十五年一月～十二月——

長与又郎日記 昭和十三年九月 中野 実 照沼 康孝

東京大学における昭和二十年（一九四五）以前の女子入学に関する史料 所澤 潤

「外国人留学生取扱ニ関スル調査委員会」（昭和十七（一九四二）年・東京帝国大学）の記録

所澤 潤